

先代住職三回忌

先代住職である大道昌弘大和尚（吉田昌弘）が遷化して早くも二年が経ちました。顧みれば先代住職の遷化はあまりに突然で、私にこの世の無常を体感させました。無常とは一切の物は常に生滅流転し永遠不変の物はないという自然の摂理です。その真実を受け止め、変化する物に執着せず心安らかに過ごさなさいというのがお釈迦様の教えです。わずかでも無常の理を知り、檀信徒の皆様の供養の心に寄り添いたいと二年間日々精進してまいりました。二月三日に山内で三回忌の供養をいたしました。皆様にもご焼香いただきました。春彼岸中日に追善法要をいたしますのでぜひご参集ください。

大宥寺 住職 吉田知祐



1月11日 大般若祈祷会
5年ぶりに檀信徒の皆様に参加していただき本堂で大般若祈祷会を行いました。

年忌法要のご相談はお早めにお寺の本堂で供養することを、おすすめします。土曜、日曜を希望する方は早めにご相談ください。

先代住職三回忌・春彼岸法要

三月二十日（木）午後一時から

大宥寺 四階本堂

・大宥四世大道昌弘大和尚三回忌

・施食塔婆供養（せじきとうばくよう）

（申し込みされた方々の塔婆を読み上げます）

（塔婆供養は一霊三千円です）

・永代供養及び合祀墓納骨者の供養

皆様ののご参集をお待ちしています

経本または檀信徒手帳を持参してください
数珠をお持ちください

大宥寺永代供養合祀墓 『縁』

合祀料 一体 10万円

- ・藤野聖山園 20区ろ列1番（札幌市南区藤野）
- ・生前の申し込みも受け付けています。
- ・大宥寺が責任を持ってお墓に納骨します。
（納骨堂のお骨の合祀は、郵送で手続きができます。）

まず電話で ご相談ください。

（相談受付電話 平日午前11時から午後3時）

011-551-5511



2025 (令和 7) 年 春彼岸のご案内



お寺への連絡は、できるだけ早めに

お参りの日時の変更、お休み等は、早めに連絡してください。
できるだけ二日前までに連絡くださるようお願いいたします。

春彼岸のご供養について (3月15日～23日)

- ・ 3月15日～23日は地区別に、春彼岸のご供養にうかがいます。
- ・ うかがう予定のお宅には、ピンク色の紙が同封されています。
- ・ ピンク色の紙の入っていない方で、お参りを希望する方は連絡してください。
(多くのお宅を地区ごとに訪問するため、日時の希望には応じられない場合があります。)

月命日のご供養にうかがっている皆様へ

3月15日から23日の間は、月命日と違う日になることがあります。
供養の日は同封のピンク色の紙でご確認ください。
3月14日までと3月24日すぎは、いつもと同じ日(月命日)にうかがいます。
(ピンク色の紙は入っていません。)

志納金・塔婆供養について

お盆、お彼岸にお送りしている『志納袋』は志納金を入れる袋です。
ご本尊にお供えする志納金を入れてください。
塔婆供養は一霊3,000円です。申込書を記入の上お申し込みください。

納骨堂 (開堂時間 午前9時～午後4時)

お供物は必ずお持ち帰りください

- ・ 読経を希望する方は、前もって電話で連絡してください。(3/20午前中は連絡不要)
- ・ 3月20日の午後1時から3時までは、法要のため納骨堂に僧侶はおりません。
- ・ 混雑している時や僧侶が不在の時には、寺務所にお布施を預けていただくと、後からお仏壇の前で読経します。どうぞご利用ください。

お振込先のご案内

口座名 「宗教法人 大宥寺」(しゅうきょうほうじん だいゆうじ)
郵便局 振替口座 02750-8-33656 (送金内容を通信欄に記入して下さい)
北洋銀行 石山通支店 普通口座 0519672 (送金内容を電話で連絡して下さい)
護持会費一口6,000円 お寺を護持するために必要な会費です。
納骨堂を使用している方は管理費もあわせてお支払いください。

〒064-0811 札幌市中央区南11条西13丁目1-11 **曹洞宗 大宥寺**

(電話) 011-551-5511 (FAX) 011-563-6107

(電話受付午前9時～午後4時) 寺務所受付時間は午後3時まで

※急用の方以外、電話は平日におかけください